

事業名	結核予防事業	担当課名	疾病対策課
<p>《事業目的及び内容》</p> <p>目的 結核の蔓延防止のため、患者管理と二次感染防止を徹底する。</p> <p>1 患者管理</p> <p>(1) 結核患者への個別支援 結核治療に対する正しい知識を普及し、治療終了まで支援する。</p> <p>(2) コホート会議の開催 コホート分析による治療評価を行い、患者管理の強化を図る。</p> <p>(3) 家族健診の実施 患者の家族等に対してX線撮影、ツベルクリン反応検査及びQFT検査を月3回実施する。</p> <p>(4) 管理検診の実施 治療終了者に対しX線撮影、喀痰検査による経過観察を実施する。</p> <p>(5) 結核専門病院との連携会議の開催 治療中断リスクの高い患者の早期把握と個別服薬支援の効果的な推進を図る。</p> <p>2 接触者健診（職場・濃厚接触者等）の実施 感染の危険性の高い者に対しX線撮影、ツベルクリン反応及びQFT検査を実施する。</p>	<p>《進捗状況》</p> <p>1 患者管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録者数（平成30年9月30日時点）：198人</li> <li>・無症状病原体保有者数（潜在性結核感染症）：43人</li> <li>・新登録患者数（平成30年4月1日～同年9月30日）：33人</li> <li>・無症状病原体保有者数（潜在性結核感染症）（平成30年4月1日～同年9月30日）：18人</li> </ul> <p>(1) 結核患者への個別支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新登録患者に対する全数訪問（面接）の実施</li> <li>・入院患者に対する月1回程度の見舞い訪問による自己離院防止と服薬支援の実施</li> <li>・在宅療養患者への訪問、面接、電話による服薬確認指導の実施</li> </ul> <p>訪問 実 29人 延 92人 面接 実 58人 延 119人 電話等 485件</p> <p>(2) コホート会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年2月開催予定</li> <li>・構成員：結核診査協議会委員と所長・保健所職員</li> <li>・内容：平成29年登録患者の治療内容、菌検査情報、治療成績を評価する</li> </ul> <p>(3) 家族健診の実施 受診者数（延）：29人（うち要医療：2人、潜在性結核感染症：3人） 受診先内訳 保健所：19人、委託医療機関：6人、その他：4人</p> <p>(4) 管理検診の実施 受診者数（延）：130人（うち要医療 0人）</p> <p>(5) 医療（看護）連携会議の開催（月1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際医療福祉大学市川病院と保健所との医療（看護）連携会議 6回開催（東葛ブロック7保健所との合同会議）</li> <li>・内容：治療中断・脱落防止のための情報交換や退院後の服薬確認状況を報告・事例検討</li> </ul> <p>2 接触者健診 受診者数（延）：289人（うち、要医療：0人、潜在性結核感染症：6人） 受診先内訳 保健所：187人、委託医療機関：79人、その他：23人</p>		

事業名	感染症予防事業	担当課名	疾病対策課
<p>《事業目的及び内容》</p> <p>目的 感染症の発生を予防し、まん延防止を図る。</p> <p>1 感染症発生時の防疫対応</p> <p>(1) 患者調査及び防疫対応の実施 症状、受診状況等の健康調査及び行動、接触調査、喫食及び環境調査を実施する。</p> <p>(2) 感染症発生に伴う健康調査</p> <p>(3) 管外発生感染症患者の同行者・接触者調査の実施</p> <p>2 平常時の対応</p> <p>(1) 感染症発生動向調査</p> <p>(2) 情報発信</p> <p>(3) 勧奨検便</p> <p>3 社会福祉施設における感染症予防対策 (正しい知識の普及啓発)</p>	<p>《進捗状況》</p> <p>1 感染症発生時の防疫対応</p> <p>(1) 感染症発生件数 計：92件 内訳 3類 細菌性赤痢(2) 腸管出血性大腸菌感染症(9) 4類 A型肝炎(5)、E型肝炎(1) デング熱(1)、マラリア(1) 5類(全数) アメーバ赤痢(5)、ウイルス性肝炎(4) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(2)、急性脳炎(3)、 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(8)、 侵襲性肺炎球菌感染症(9)、水痘(入院例)(4)、梅毒(10) バンコマイシン耐性腸球菌感染症(2)、百日咳(15)、風しん(10)</p> <p>(2) 1類～5類感染症及び集団感染事例に伴う健康調査 3類 12人 [細菌性赤痢 2人 腸管出血性大腸菌感染症 10人] 4類 10人 [A型肝炎 6人 E型肝炎 1人 レジオネラ症 1人 デング熱 1人 マラリア 1人] 5類 13人 [風しん 13人] (集団感染) 12件 [集団：感染性胃腸炎 514人]</p> <p>(3) 管外発生感染症患者関連調査 10件 102人</p> <p>2 平常時の対応</p> <p>(1) 感染症発生動向調査事業 ・定点医療機関数：インフルエンザ(19)、小児科(12)、眼科(3)、STD(4) ・病原体定点医療機関数：インフルエンザ(2)、小児科(1) ・病原体定点からの検体採取数：2検体</p> <p>(2) 感染症情報発信(ホームページ掲載・いちうら感染症情報配信)、</p> <p>(3) 食品製造施設従事者、食品取扱者、給食従事者の関係施設等への検便の勧奨 勧奨した検査項目：腸管出血性大腸菌O157</p> <p>3 社会福祉施設における感染症予防対策 高齢者入所施設職員対象研修会 平成30年10月12日実施 参加者数：50人</p>		

事業名	エイズ対策事業	担当課名	疾病対策課
<p>《事業目的及び内容》 目的 エイズ予防の推進を図る。</p> <p>1 HIV抗体検査の実施</p> <p>〔・月2回(第1・3木曜日) ・夜間抗体検査 月1回(第1木曜日)〕</p> <p>2 来所や電話によるエイズ相談</p> <p>3 HIV抗体検査と同時に行うSTD検査の実施</p> <p>4 HIV抗体検査と同時に行う肝炎ウイルス検査の実施</p> <p>5 啓発普及活動 講演会の開催や市町村が行う普及啓発活動に対する支援</p>	<p>《進捗状況》</p> <p>1 HIV抗体検査 件数(延):178件 ・内訳 男性:109件 女性:69件</p> <p>2 エイズ相談の実施 件数(延):180件 ・内訳 男性:111件 女性:69件</p> <p>3 STD検査の実施 ・梅毒血清検査 件数(延):176件(うち陽性:8件) ・クラミジア検査(PCR法) 件数(延):163件(うち陽性:11件)</p> <p>4 肝炎ウイルス検査の実施 ・HCV抗体検査 件数(延):185件(うち陽性:1件) ・HBV抗原検査 件数(延):185件(うち陽性:0件)</p> <p>5 啓発普及活動 (1) 講演会の開催 対 象 市立小中学校養護教諭及び市教育委員会職員 開催時期 市川市:7月23日(62人参加) 浦安市:5月17日(50人参加) (2) 市町村が行う普及啓発活動への支援 啓発物資500部及びポケットティッシュ1000個を提供予定</p>		

事業名	原子爆弾被爆者対策事業	担当課名	疾病対策課
<p>《事業目的及び内容》</p> <p>「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、手帳の交付及び健康診断を年2回実施する。</p> <p>1 手帳の交付</p> <p>2 健康診断 年2回</p>	<p>《進捗状況》</p> <p>1 手帳交付者数 224人</p> <p>2 健康診断 平成30年6月28日実施 受診者数：23人 平成30年11月8日実施予定</p>		